

## 令和元年横田基地研修所感

法人賛助会員  
伊藤忠商事株式会社  
亀島 聡子 氏

当該研修はすでに何度も回を重ねているところではございますが、私自身は今回が初めての参加となりました。応募者も多数いらしたと伺っており、その中で今回このような機会を頂きました事、まずは関係者の皆様に感謝申し上げたいと思います。

仕事柄、横田基地自体は過去にも訪問した経験はございますが、米軍機、その中でも一般のアクセシビリティがあまりない機種をここまで間近で見学できる機会もそう多くはない為、率直な印象・感想としては、非常に貴重な研修機会となりました。第5空軍の中で最も大きい航空団である嘉手納に加え、三沢においても毎年同様の研修が企画されているという事で、そちらの方も是非、次回以降の参加募集時に手を挙げてみたいと思います。

今回の研修でもう一つ実感した事は、防衛という分野における日米の協力関係は、政策レベルに留まらず、運用・実務レベルまで緊密に落とし込まれているという事です。日米共通の新規装備品導入時の訓練体制や、新しい組織の立ち上げ支援等、空軍のブリーフィングの中でも一例として紹介がありましたが、業界に身を置く者にとっては当然の事として勿論認識はあるものの、本研修中の説明や会話を通じて、日本の安全はこのような日米の協力の元に成り立っている事を改めて肌で感じ、また勉強になりました。

微力ながら日本の防衛の一端を担う一人として、本研修における交流や経験をまた今後の業務にも還元して参りたいと思います。